

# 大多喜ダム建設事業の 事業再評価について

平成22年12月22日

# 説明内容

## 1. 前回までの事業再評価の概要

(1) 事業再評価のきっかけ

(2) 県の事業再評価の検討結果と対応方針案

## 2. 地元との調整状況

(1) 地元調整の経過

(2) 現在の状況

## 3. 今後の対応方針案

# 1. 前回までの事業再評価の概要

## (1) 事業再評価のきっかけ

### ・平成18年12月～水道事業としてのダムの事業再評価

少子高齢化、市町村合併の進展等から  
南房総広域水道企業団が事業再評価を実施した。  
→平成19年5月、参画中止を決定。



### ・平成19年8月～治水事業としてのダムの事業再評価

利水の共同事業者が参画中止を決定したという、重大な状況の変化があったことから、  
千葉県が事業再評価を実施している。

夷隅川流域委員会で3回審議。

平成19年 8月6日 第5回夷隅川流域委員会

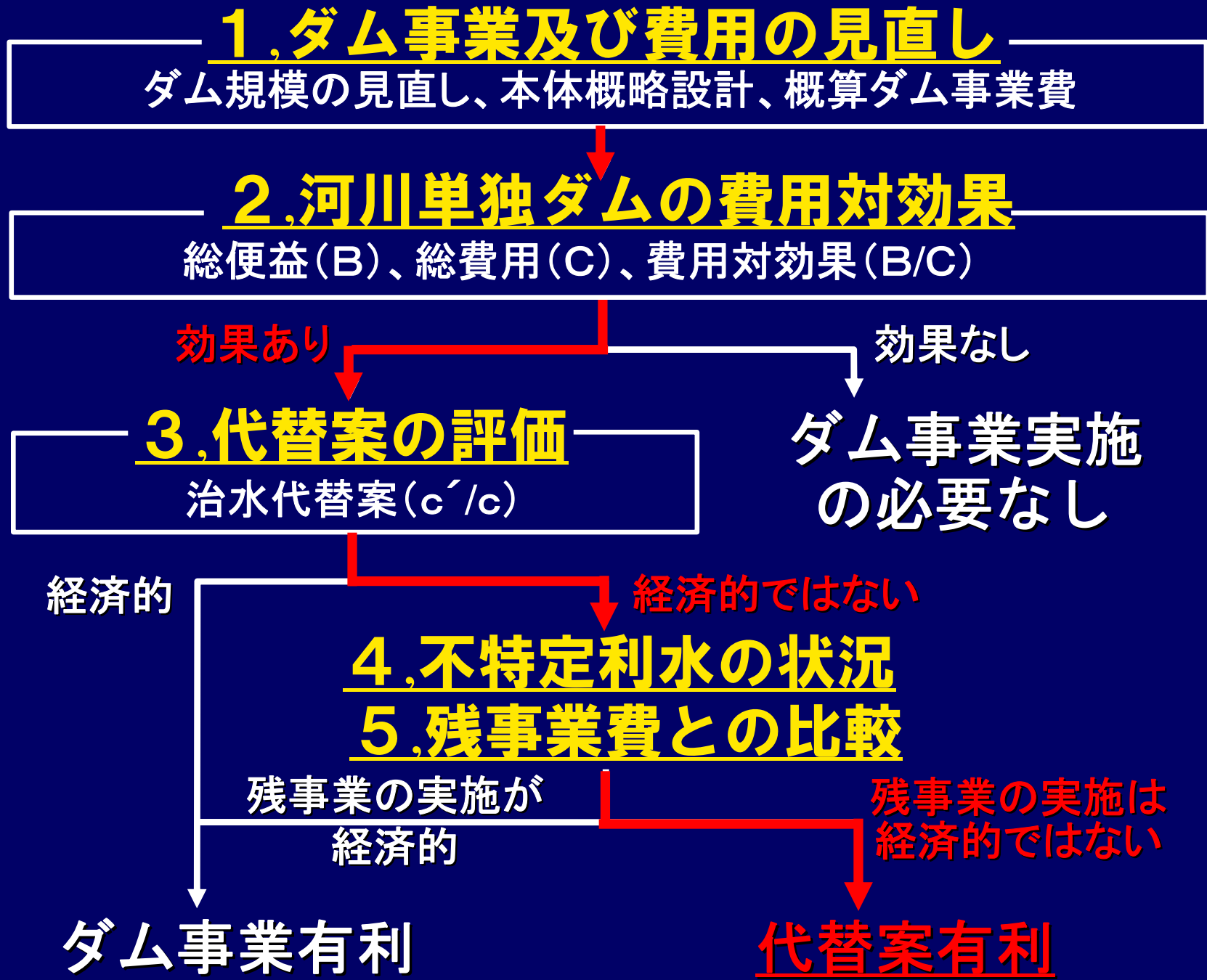
平成19年12月26日 第6回 //

平成20年 3月26日 第7回 //

## (2) 県の事業再評価の検討結果と対応方針案

第6回流域委員会

第7回流域委員会

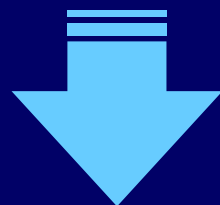


## 対応方針案

水道事業の撤退により改めて事業の見直しを行った結果、**大多喜ダム事業の中止が妥当と判断される。**  
今後は以下の項目について対応を検討する。

- 治水対策については、夷隅川水系河川整備計画の中で検討する。
- 不特定利水については、夷隅川水系河川整備基本方針の中で検討する。

なお、付替道路、土地利用などについては、**地元・関係機関と協議しながら検討する。**



## 流域委員会の見解

地元と協議がされていない状況では判断できないとの意見が多いことから、県と地元で十分協議してから、再度、流域委員会を開催すること。

## 2. 地元との調整状況

### (1) 地元調整の経過

第7回流域委員会開催以降、大多喜ダム事業を断念せざるを得ない状況や県の対応方針案について、数度にわたり説明・協議した。

年月日	説明・協議の場	備考
平成20年 6月27日	大多喜ダム建設対策委員会 役員会	事業再評価結果説明
7月28日	大多喜ダム建設対策委員会 総会	//
9月19日	副知事面談	
12月12日	大多喜ダム建設対策委員会 役員会	事業再評価結果の説明と 意見交換のお願い
平成21年 6月9日	大多喜ダム建設対策委員会 役員会	知事面談について
8月7日	知事面談	
8月28日	大多喜ダム建設対策委員会 総会	知事面談結果報告
10月22日	大多喜ダム建設対策委員会 役員会	地域対策の話し合いについて
11月24日	大多喜ダム建設対策委員会 臨時総会	//

# 平成21年8月7日 知事との面談





年月日	説明・協議の場	備考
平成22年2月25日	西部田地区ダム対策協議会	地元要望と県の対応案について
6月23日	西部田地区ダム対策協議会	県の対応案について
7月2日	大多喜ダム建設対策委員会 役員会	//
8月6日	上原区ダム対策協議会	//
9月5日	上原区自治会 役員会	//
10月14日	大多喜ダム建設対策委員会 役員会	地域対策の話し合いについて
11月10日	大多喜ダム建設対策委員会 総会	//
11月19日	大多喜ダム建設対策委員会 役員会	話し合い移行の了解
11月26日	第1回 4者の話し合い	地域対策について
12月15日	第2回 4者の話し合い	//

地域対策について話し合いを行っていくことで合意。



## (2)現在の状況

- ダムに代わる治水対策、付替道路、ダム跡地利用、過去の地元要望への対応などの地域対策について、4者で話し合いを行っている。

4者の構成:

大多喜ダム建設対策委員会、大多喜町、千葉県、南房総広域水道企業団

第1回 4者の話し合い:平成22年11月26日

- 設立趣旨と今後のスケジュール

第2回 4者の話し合い:平成22年12月15日

- 地元要望の協議と基本方針の提案

第3回 4者の話し合い:平成23年1月予定



以降、合意が得られるまで開催

### 3. 今後の対応方針案

水道事業の撤退により改めて事業の見直しを行った結果、**大多喜ダム事業の中止が妥当と判断される。**

今後は以下の項目について対応を検討する。

- ・治水対策については、夷隅川水系河川整備計画の中で検討する。
- ・不特定利水については、夷隅川水系河川整備基本方針の中で検討する。

なお、付替道路、土地利用などについては、地元・関係機関と協議しながら検討する。

以上